

## 支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

令和8年2月28日

事業実施地区	柳原団地区（柳原団地自治会）
事業名	地域の景観の維持保全を進める事業（緑地帯復活事業）
団体名及び 代表者名	(団体名) 柳原団地区 (代表者名) (連絡先)

## ■事業概要（選考委員会の助言を含む）

柳原団地の植栽地(緑地帯)は、ドウダンツツジとサツキが植栽され、かつては春の花、秋の紅葉と季節を感じさせる景観だった。元々、高木の整枝は県、低木の手入れは入居者の管理とされていたが、築50年を経過し入居者の高齢化が進み手入れが困難を極めており、刈込不足などで枯れている箇所が3分の1にわたっていた。そこで荒廃した植栽を整備し、季節を感じさせる環境と景観維持保全のため、充電式生垣バリカンを購入したもの。	【事業完了日】 令和8年2月28日 【総事業費】 86,240円 【補助金額】 72,000円
---	--

## ※活動状況や備品の表示がわかる写真・成果物等を別途添付

## ■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

充電式生垣バリカン導入により、毎月の一斉清掃時を利用して刈込を行う事ができ、作業の円滑化並びに省力化が数段向上した。 また、他の作業にも利用でき、目的以上の利便性向上となった。 植栽の見た目も改善され景観を取り戻しつつあるので、3年から5年後には地域の景観維持保全ができると思われ。
---

※参加人数等、数値化して効果を表せるものがあれば数値化したものも加えて記載をお願いします。

## ■事業評価（該当欄に○）

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の内容		○		
事業の効果			○	
特記事項 (評価理由等)	刈込は予定どおり行えたが、芽吹き及び開花効果は翌年でないと確認できないため「概ね予定どおり」とした。			

## ■今後の取組予定

刈込は1度に深くできないので、今後計画を立て毎月の作業とは別に6月と10月の「ゴミゼロ運動」に合せ、集中的に行うよう予定している。 また、何年も要する事業のため、引き続き低木の刈り込みと施肥及び土作りを行い、必要に応じ病害虫の対策を行っていく。
---



No. 4

使用状況



No. 5

使用状況



No. 6

使用状況





No. 7

使用状況

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



No. 8

花がら摘みに利用

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



No. 9

花がら摘みに利用

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

# 支所発地域力向上支援金 事業評価(柳原支所)

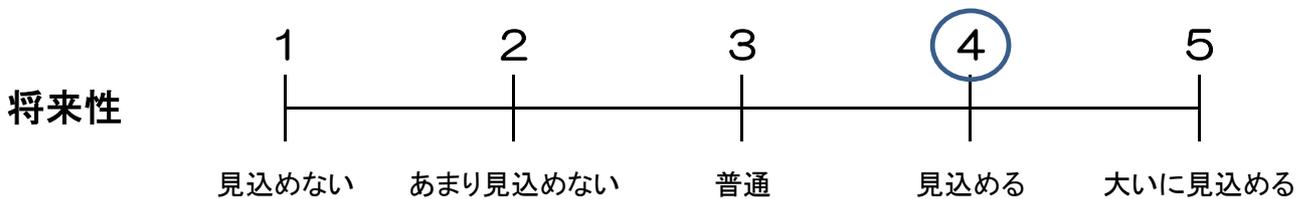
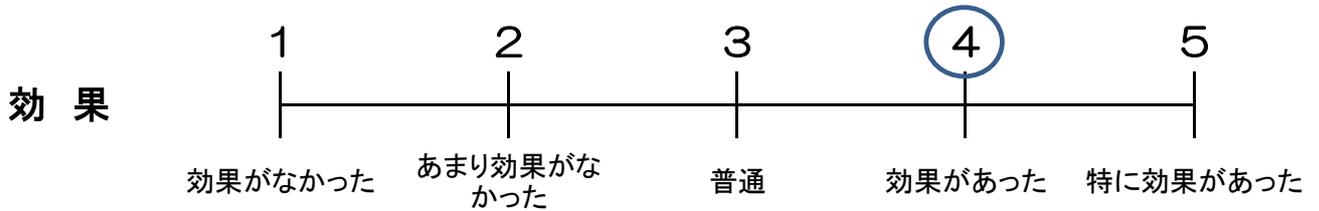
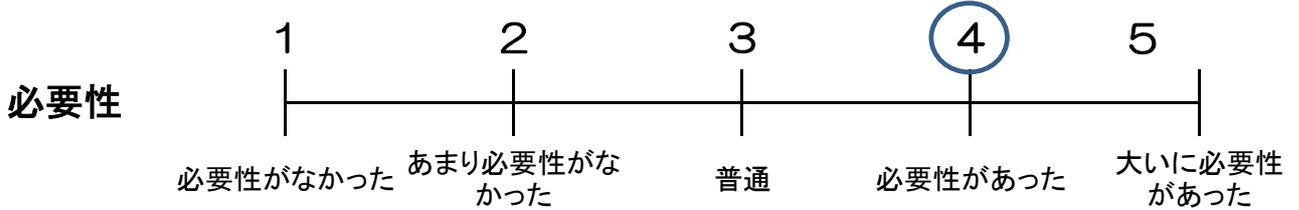
令和8年3月3日

<b>事業名</b>	地域の景観の維持保全を進める事業 (緑地帯復活事業)
------------	-------------------------------

<b>団体名</b>	柳原団地区
------------	-------

評価項目 (選考基準の視点で評価)

<b>事業区分</b>	教育文化活動
-------------	--------



<b>支所長の総合評価 (次年度以降の活動への助言等)</b>
団地内の植栽を復活させ、季節を感じさせる景観や環境維持保全を進めるため、充電式生垣バリカンを購入した事業である。
区でも課題として挙げていたとおり、共同住宅(県営団地)という特性上、他の区と比較しても高齢化が進んでおり、植栽の手入れが困難を極めているとのことだが、今回の備品購入が課題解決の一助となり、孤立化が心配される高齢者等の外出の機会が増えることを期待したい。併せて、ゴミゼロ運動をはじめとした環境整備事業を通じて、地域のコミュニティづくりが一層図られていくことを期待したい。